

公共空間利活用プロジェクトに関する企画チーム 第4回プロデュース会議の実施報告

公共空間利活用プロジェクトとして、第4回プロデュース会議を開催しました。

- 1 日 時 令和5年9月28日（木）15：00～17：00
- 2 場 所 中央公民館 講義室1、外環上部丸山台広場
- 3 参加者 企画メンバー7人
- 4 内 容

(1) はじめに・市の公共空間情報

前回の事項をおさらいした後、市民広場を中心とした公共空間について情報共有しました。市民広場は古代ギリシアのアゴラのように周辺に公共施設が配置された広場であり、人々が集う市民交流の場として設置されています。市との連携事業であれば使用申請できることは、一般的に公表されていない情報であるため、事例と合わせて案内すれば、にぎわい創出事業が実施されやすくなるのではないかと話し合いました。広沢地区エリアマネジメントで検討していきます。

(2) プロデュース企画

外環上部丸山台広場を使ったお試しいイベントとして、①ピクニック・キャンプイベントに付加価値をつけるアウトドア企画、②広場を広く使った外遊びでルールがわかりやすく大人数で楽しめる企画について、各メンバーでリサーチした結果共有をしました。使用料徴収や事前予約の有無、対象者、イベント開催頻度等の条件により、企画チームの関わり方が大きく異なる企画について、内容の規模や詳細等は現地視察後に実現イメージを詰めることになりました。

(3) 現地視察

最も近い公共施設（中央公民館）からの外環上部丸山台広場まで徒歩で移動し、距離感や出入口位置、動線、広場の使い勝手を確認しました。現地視察し、広大な土地はあるが、規模の大きいイベントは管理が難しいため、実現可能な範囲で広場利用を試してみることになり、令和5年度内に企画チーム主催イベントを2回実施することで決定しました。まずは、小規模な企画を年内実施で検討することになりました。

(4) 次回プロデュース会議

第5回10月30日（月）のプロデュース会議では、プロデュース企画実施に向けた具体的な話し合いをします。



ワークショップ・現地視察の様子